

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたまスーパーアリーナ
指定管理者	株式会社 さいたまアリーナ
評価対象年度	令和元年度
施設所管課	都市整備政策課

評価項目	評価	コメント
①効率的かつ効果的な運営	A	アリーナの各モード変更のタイミングとイベント開催希望日を勘案しイベント開催可能日のロス低減に努めている。
②快適な施設利用のためのサービス提供	A	施設の特徴をよく把握するとともに、イメージとブランド力の向上を図る施策を継続している。
③適切かつ高水準の施設維持管理	A	高稼働率の中で一定の点検日数を確保し、また各種点検結果の不具合の対応状況を担当部内で十分把握できている。
④さいたまアリーナを核とした新都心のにぎわい創出	A	アリーナのイベントに関わりが少ない客層を念頭に置いた自主事業を企画するなどの工夫を行っている。
⑤数値目標達成度	A	利用料金収入 27億0758万円 (管理目標 24億0000万円) 来場者数 567万人 (管理目標 500万人)
⑥その他(県への貢献など)	A	施設価値の向上、県民の気軽な参加その他の多角的な視点でイベントを誘致し、県民の文化や県内産業振興等に貢献している。
総合評価	A	

特記事項	特に評価すべき点	世界的イベント誘致によるアリーナ知名度向上やオリンピック開催に向けた会場準備など、積極的な施設運営を行っている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	新型コロナウイルスによりイベント開催に制限を受ける中、収益の減少を少しでも抑えるとともに、新たなニーズを発掘していく必要がある。